

高病原性鳥インフルエンザ 各地で続発！！

1月22日、千葉県匝瑳市の家きん飼養農場で高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の疑似患畜が確認されました。国内の農場や家きん飼養施設におけるHPAIの発生は、今シーズン64例目となり、千葉県での発生は3例目となります。

また、野鳥で165例、飼養鳥で8例(1月20日現在)、HPAIウイルス陽性が確認されています。

鶏などの家きんを飼われている皆様には、野鳥の侵入防止、鶏舎及び衛生管理区域内の消毒など飼養衛生管理基準に基づく発生予防対策をお願いします。

今シーズンのHPAI発生状況

